

フェリー体験航海と利尻島見学

日 時	令和5年7月12日(水) 6時40分～13時45分
場 所	ハートランドフェリー(株)“サイプリア宗谷”船内及び利尻島
対象児童	稚内市立稚内港小学校 5年生 8名
主 催	稚内港海の月間実行委員会 北海道運輸局旭川運輸支局(稚内庁舎)
協 賛	公益財団法人 日本海事広報協会
協 力	ハートランドフェリー株式会社 北海道旅客船協会 北海道内航海運組合



四面を海に囲まれた日本にとって、海上交通、海上輸送はきわめて重要です。しかし、これら海運を支える内航船員の高齢化が進み、将来的な船員不足が懸念される状況となっており、若年内航船員の確保が喫緊の課題となっています。

そこで、ハートランドフェリー(株)の協力により、稚内市立稚内港小学校の児童を対象に海、船の魅力や船員の仕事について知ってもらおうと、フェリー体験航海及び利尻島見学を実施しました。

当日はハートランドフェリー(株)の“サイプリア宗谷”に乗船、稚内港を出港後に普段は立ち入る事の出来ない操舵室を見学し、船員から航海機器などについて説明を受けたのち、児童から船員への質問や船長の制服・制帽を着用した写真撮影を行いました。

利尻島鴛泊港に到着すると、利尻富士町のマスコット「りっぷくん」が出迎えてくれて児童は大喜びでした。その後、オタマリ沼など利尻島内の名所を見学し、帰りの船内で昼食のお弁当を食べ、稚内港へ戻りました。

参加児童からは、「普段は入れない所に入れて良かった」「船長の制服を着れて船長になれた気がした」「船について知ることができた」「初めて船にのることができた」等の感想をいただきました。